

広報いこま

このまちが、もっと好きになる。

2017

6

15日号

No.755

いこまち



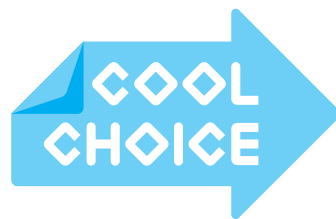
特集



食でつながる

公共施設や家庭で賢く夏を乗り切ろう！

私たちができる温暖化対策



未来のために、いま選ぼう。

「COOL CHOICE」

環境モデル都市推進課(☎0743-74-1111、内線376)

温室効果ガスの排出量を減らし、一人ひとりに地球温暖化対策となる「賢い選択」を促す新しい国民運動「COOL CHOICE」。例えばマイカーを使うかわりに公共交通機関を利用することも当てはまります。

本市でもこの運動に賛同し、地球温暖化対策や省エネにつながるさまざまな取組を実施。夏はエアコンの使用などでエネルギー消費が増える季節です。節電を中心に「COOL CHOICE」を心がけましょう。

公共施設を使って家庭で使うエネルギーを削減 自習室や市民プール・浴場を無料開放

市内に住むか市内へ通勤・通学している人が対象です

■自習室(いずれも月曜日は休館です)

◇図書会館2階(視聴覚室内特別閲覧席コーナー)

▶開室時間 9:30~17:00

——人数が多い場合は抽選します。

▶問合せ 同館(☎75-5303)

◇北コミュニティセンターISTAはばたき^{イスタ}①、南コミュニティセンターせせらぎ^{イスタ}②、鹿ノ台ふれあいホール^{イスタ}③

空き状況によって開設できない日があります。また日によって開室時間が異なるので、必ず利用前に各施設のホームページを確認するか、直接各施設に問い合わせてください。

▶問合せ ①☎71-3331②☎77-0001③☎78-7966

■市民プール

▶とき 7月20日(木)~8月31日(木)、①10:00~12:00②13:00~17:00(受付は各30分前まで)

▶ところ イモ山公園プール、滝寺公園プール(公共交通機関を利用するか、乗り合わせて来場してください)

▶定員 ①・②とも300人

▶注意 更衣ロッカー使用料(50円)が必要

▶問合せ スポーツ振興課(内線663)

■ふれあいセンター浴場

▶とき 7月20日(木)~8月31日(木)

▶ところ ふれあいセンター浴場

▶注意 日帰り入浴は11:00~17:00です。

▶問合せ 生駒山麓公園ふれあいセンター(☎73-8880)

7月7日(金)は家庭の灯りを消してみよう!

クールアース・デー七夕ライトダウン

▶とき 7月7日(金)20:00~22:00

七夕ライトダウンの目におうちで灯そう! エコキャンドル作り教室

近畿大学総合社会学部の大学生「Eco Crew」の皆さんを講師に迎え、廃油を使ったエコキャンドルを作りましょう。残布とマジックテープで簡単にできるエコティッシュカバーも作ります。

▶対象 市内に住む小学生(要保護者同伴)

▶とき・ところ 7月1日(土)10:00~11:30、たけまるホール

▶定員 20人(抽選制)

▶費用 無料

▶申込み・問合せ ファクスかメールに住所、氏名・ふりがな、学年、電話番号、同伴する保護者の人数を書いて6月25日(日)(必着)までに環境モデル都市推進課(☎75-8125、✉eco-model@city.ikoma.lg.jp)



家庭でできるCOOL CHOICE

使わない照明は消灯。LEDランプを積極的に利用する



家族みんなが一部屋に集まって1台のエアコンを使う



車を運転するときはエコドライブを実践する



シャワーなど不要な水を出しっぱなしにしない





人口

人口総数	前月比
120,691	- 53
世帯数	前月比
49,783	+ 6
男	前月比
57,448	- 57
女	前月比
63,243	+ 4

平成29年6月1日現在、外国人登録を含む。各種統計は市ホームページに掲載しています。



火災・救急・救助

(平成29年5月末日現在)

火災	救急	救助
10 (-6)	1,891 (+136)	17 (-9)

◇数字は平成29年1月からの累計で、()内は前年同期の増減数です。

住宅用火災警報器を設置しましょう



交通事故

(平成29年5月末日現在)

発生数	人身事故		物損事故
		死者	
999 (+6)	97 (+5)	0 (0)	902 (+1)

◇数字は平成29年1月からの累計(概数)で、()内は前年同期の増減数です。



表紙のことは



子ども・居場所食堂「たわわ食堂」に参加した小坂琉生さん。寄附されたお米をボランティアスタッフが釜戸で炊き、おにぎりにしました。たくさん感謝を感じながら「いただきます」。

なくそう差別みんなの力で
明るい生駒市
毎月11日は「人権を確かめよう日」

市役所の開庁時間は8:30～17:15
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

p.2

私たちができる温暖化対策「^{フル} ^チ ^{ョイ} ^ス COOL CHOICE」

p.4

特集

食でつながる

p.10

PICK UP 01

大雨・台風シーズンに向けて 始めよう!災害対策

p.12

PICK UP 02

もったいないをなくそう 防げ、食品ロス

p.13

お知らせ

山ろくキッズサマーキャンプ p.13

セミの羽化を見よう! p.14

将棋フェスティバル p.16

おちやせんで商品販売にチャレンジしませんか p.17

児童手当現況届の提出は6月30日(金)まで p.22

市民サービスコーナーを2か所廃止します p.24

生水だより p.25

キラリ生駒人 p.26

p.27

まちのアルバム

p.28

いこまのいいとこ、今月の美食

p.29

いこまっこレシピ、7月の子育て相談、もったいない食器市

p.30

街人探訪

p.31

いきいき^{けんこう}健幸ライフ、消費生活 暮らしのQ & A、編集後記

点字と声による「いこまち」も発行していますので詳しくは障がい福祉課(内線794)へ



「いこまち」6月15日号の印刷経費は1冊あたり約28円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使用しています。

子どものレシピがメニューに

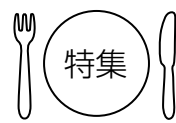
子どもが考えたレシピが市内のカフェ2店でメニューになりました。Cafe Bar BLUEは、緑ヶ丘中学1年の中太一郎さんが考えた「野菜たっぷり栄養ご飯」の材料や手順を再現。同店マスターの杉田勝哉さんは「ボリュームたっぷり野菜も手軽にとれます」と太鼓判をおします。

「山小舎カフェ友遊由」で採用されたのは「お米ピザとサラダ」。同校1年の大塚隼人さんが「農家である私のおじいちゃんが生懸命作った米を大事に使いたい」と考案しました。

これらのレシピは、中さんと大塚さんが小学6年生のときに「小学生メニューコンテスト」で受賞した作品。2店は「食への関心を高めて、子どものアイデアを形にしたい」と協力し、メニュー化が実現しました。

個人に片寄る食の関心

食材の産地が分かるようになったり、数多くの健康食品・サプリメントが流通したりするなど、食の安心・安全や健康への関心は高まっています。一方、食への関心を「個人」でとどめてしま



食でつながる

家族や友人など誰かと食べたり、調理したりすれば、おいしく感じられる「食事」。こうした「共食」の推進や、食の関心の向上のため、住民やお店などが協力し「食育の環」を広げています。今回は「みんなで食べること・作ること」が持つ力にせまります。

圃健康課 ☎0743-75-2255)



「朝ご飯は毎日家族でそろって食べるようにしています」と話す、緑ヶ丘に住む水上さん家族。ご飯を食べながら、学校での出来事や休日の予定などを話し、食卓はいつもにぎわっています。

Shop & Food Data

Cafe Bar BLUE



本町9-12
 11:30~14:00, 19:00
 から(冬は18:00から)
 日曜日、祝日
 なし
 090-8128-2044



▲アボカドサンド、トマトの野菜コンソメスープ、パンバナ
 ンジー、ドリンクのセット。800円(税込)。6月22日
 (木)、7月7日(金)各日限定15食(8月中にも販売予定)

野菜たっぷり 栄養ご飯

レシピ考案者



緑ヶ丘中学1年
 中 太一郎さん

い、家族や友人と団らんしながら
 食事や料理をする「共食」の機
 会は減っています。
 そうした機会を補うため、地域
 のボランティアやカフェ、スーパ

ーマーケットなどが協力。子ども
 もが作物の収穫を体験したり、
 家族で参加できる料理教室を開
 いたりするなど、共食の機会を
 増やしています。

山小舎カフェ友遊由



西畑町1085
 9:00~17:00
 月曜・木曜日
 なし
 0743-77-7282



▲お米ピザ、おいしいサラダ、ブルーベリーヨーグルトの
 セット。700円(税込)。6月24日(土)、7月1日(土)各日限
 定5食(8月中にも販売予定)

お米ピザと サラダ

レシピ考案者



緑ヶ丘中学1年
 大塚 隼人さん



～小学生メニューコンテストを開催～

家族に食べてほしい朝食メニュー 大募集

子どもが家庭で調理することで、食についてコミュニケーションを深め、食事
 を作ること・食べることの楽しさを実感することなどを旨し、小学生メニューコ
 ンテストを行います。子どもたちの自慢のメニューをお待ちしています。



- ▶対象 市内に住む小学4～6年生
- ▶内容 家族に食べてほしい野菜たっぷり朝食メニュー
- ◇1食分の献立を全て考えてください(量・内容が1食分の
献立となっていれば、1皿のメニューでも可能)
- ◇応募作品はオリジナル・未発表のもので、一人1作品
- ◇使用する食材は自由です。高額すぎる食材は使えません。
- ▶応募方法 応募用紙に必要項目を書き、朝ごはんの写真を貼って、7月18日(火)～9月12日(火)(必着)に健康課
- ◇市内の公立小学校に通っている人は、学校から配布される応募用紙を学校へ提出してください。
- ▶選考基準

- ◇1次審査…書類審査(写真・レシピ)
- ◇2次審査…調理審査(テーマ、栄養バランス、作りやすさ、食べてみたいか、独創性や工夫)
- ▶表彰 最優秀賞、優秀賞、アイデア賞、コープ賞、学校給食センター賞、エコメニュー賞など
——応募者全員に参加賞があります。
エコメニュー賞は、食材を使い切ったり、ゴミを出さずに調理するなどの工夫やアイデアがある作品に贈られます。
- ▶問合せ 健康課



コンテストの
 詳細はこちら
 (スマホだけ)



①



③



②

①5月28日(日)、初めてバーベキューを開催しました。参加した子どもが釜戸で息を吹きながら火加減を調整②寄附されたとうもろこしをいただきます③奈良女子大学の学生たちもおにぎりを作る手伝い



子ども・居場所食堂 「たわわ食堂」

一人で食事をとるのが多い子どもや、経済的な理由で満足に食事ができない子どもに、無料や格安で食事を提供する「こども食堂」。本市でも、子ども・居場所食堂「たわわ食堂」が昨年にスタートしました。

誰でも気軽に集える場

「子どもたちから『お腹いっぱい食べられた』と言ってもらえるのがうれしいですね」と話す、子ども・居場所食堂「たわわ食堂」を運営する溝口雅代さん。保育士として働きながら、公共施設などで同食堂を毎月開いています。子ども以外にも、高齢者や乳幼児連れの両親など参加者はさまざま。ボランティアスタッフも含め、毎回30人以上が集まります。「お腹が空いている人、一人のご飯に飽きた人、息抜きが必要なお人…。誰でも気軽に来てもらえる場所です」

食事に使う食材のほとんどは寄附されたもの。採れたての野菜や米の他、文房具、おもちゃなども届けられます。

料理は参加者全員で準備。子どもは調理方法を大人から教えてもらいながら支度します。完成したら大声で「いただきます」をして食べ始めるのがルールです。

心も満たせる食堂に

「家族のように団らんし、心もお腹も満たす場になれば」とスタートした、たわわ食堂。幼い頃近所の家でよく食事をこちそうに



▲参加者とバームクーヘンを作る溝口さん

なった経験がヒントでした。「ご飯を食べながらだと、親にも言えない相談もできました。おいしいものを目の前に怒る人はいません。炊きたて・ホヤホヤの湯気の向こうは笑顔になれる。そんな場所を作りたいと思いました」食堂に来る人は徐々に増加。しかし「本当に困っている人に情報が届いているのか」と、悩んだ時期もありました。

「子育て中のお母さんは息抜きができず、悩みを一人で背負ってしまふ人もいます。そんな人に『大丈夫だよ』と伝える場所にもしたかったんです」

今後は学習支援にも力を入れる、たわわ食堂。

「お金、子育て、勉強など、困りごとは目に見えてくるもの

だけではありません。何かを補える場所にしていきますね」

たわわ食堂第16膳

- ▶とき・ところ 6月25日(日)13:00～17:00、たけまるホール
- ▶費用 大人300円、子ども100円
- ▶申込み・問合せ たわわ食堂の溝口さん(☎080-1450-2788)



①「失敗も醍醐味」と笑い飛ばすメンバー。生駒市健康づくり推進員連絡協議会会長の藤尾さんがチヂミの焼き加減を確認します②人参を千切り。慣れた手つきで細かく切る人も③ビビンバとチヂミが本日の献立。グループで協力して約1時間30分かけて完成④メンバーの浅田さんが料理の指導。料理は退職後に始めて、11年間この教室と家で腕を磨きました

作って食べて振る舞う 男の料理教室

料理をきっかけに交流

「チヂミ焦げすぎやん。火が強すぎやから火加減気を付けよう」

平均年齢約70歳の男性27人がビビンバやチヂミを作っています。夢中で料理しているのは、生駒市健康づくり推進員連絡協議会「男の料理教室・鯖の会」の皆さん。年に6回ほど集まり、女性メンバーから教わりながら、自分たちで調理します。

「自分で作った料理やからおいしい。みんなで食べるのも楽しみなんです」と話す、青木学さん。定年退職後、友人関係が狭くなったため同教室に参加しました。

11年目を迎えた活動。メンバーの半分以上が立ち上げ時から参加しています。

「最初は知らない人ばかりでしたが料理しながら話していると自然と仲良くなりました。ゴルフなど趣味が合えば交流しているグループもありますよ」

誰かに料理を振る舞う楽しさ

教室に通い出し、週2回は家族に料理の腕を振るう小西高司さん。「妻に『おいしい』と言ってもらうとうれしい。だからやめられないですね」と話します。

「教室で習ったことを家族や自分はもちろん、いろいろな人の力に役立ててほしいですね」と意気込む、同会会長の藤尾庸子さん。同教室を開催し、食を通して交流するきっかけを作っています。

「メンバーは教室以外にも市のイベントで健康食を作ったり、幼稚園の芋掘りの手伝いをするなど、市全体の食育にも積極的に協力しています」と話します。



スーパーと協力し総菜や弁当の活用方法を周知

総菜と手作り料理をバランス良く食べる

ならコープと協力し、同社が運営するスーパーマーケット「ディアーズコープいこま」の店内に「毎日野菜+1皿」「おいしく減塩1日マイナス2g」と書かれた食育啓発ポップを掲示。野菜摂取量の増加や食塩摂取量の減少などを利用者へ啓発しています。

同店店長の中村文彦さんは「奈良県民は野菜摂取量が少ないので、意識してメニューに野菜を取り入れてほしいですね。調理時間が取れない人は総菜をうまく使いながら、休日など週に何回かは手作り調理し『料理に使われている食材や生産者の顔』を意識しながら食べてほしいですね」と話していました。



「健康的な食生活を提案したい」と食育啓発ポップを惣菜コーナーに配置した同店店長の中村さん



①「クレヨンを持つように苗を持ってね」と指導する、久保老人クラブの山本利昭さん②園児が苗を植え終わるとボランティアの皆さんが仕上げ作業③苗は高山町に住む山清隆さんが寄附④スクールボランティアの高木ミツ子さんは参加して10年目を迎えます⑤田植えを手伝う、久保老人クラブ・スクールボランティア・北倭保育園職員（みなと）の皆さん⑥泥だらけになった両手を見せる田中翼さん。「苗をちゃんと植えられたで」と自慢げな表情

泥だらけの田植え体験 食べ物の命を知る

田植えて食のたいせつさを実感
「きれいに苗を並べるぞ」「泥から足が抜けなくて進めない」
水田でもち米の苗を植える、高山幼稚園の47人の子どもたち。初めて田植えを経験する子が多く足元がおぼつきません。久保老人クラブなどボランティアの皆さんの力を借りながら、苗を一束ずつ手で植え、約1時間で終了。「田んぼの泥は冷たくて気持ち良い。チョコアイスみたい」と振り返る子どももいました。

この田んぼは、高山町に住む中嶋婦（く）久さんから無償で約20年間借りています。「米はたくさん行程で手間がかかるもの。日本人の主食『米』がどう作られているか知るきっかけになればいいですね」と、中嶋さんは話します。

田植え以降、子どもたちは稲刈りや脱穀を体験予定。餅や赤飯にしておいしくいただきます。ご飯を残さないようになった子もいて、「植えられてから口に入るまでの過程が分かる」と保護者からも人気です。

地域で一体となり、子どもの食への関心を高める田植え体験。この経験を通して、食のたいせつさや命のつながりを学んでいます。

自分で育てた経験がたいせつ

久保老人クラブは、田植えや稲刈りなど、お米ができるまでをサポートしています。子どもたちは「自分で育てた」という自覚や収穫できた感動が生まれおもしろさも増すんでしょうね。自分で作ったものだから、嫌いなものでも食べられるようになった子もいるんですよ。

久保老人クラブ 会長
西井 清司さん

関係者 INTERVIEW



食の興味を高めるため今後も継続

泥に入り、米がどのようにできるかを学べる田植えは、子どもたちの食への興味を高めるために貴重な経験です。今年度閉園する高山幼稚園は北倭保育園と統合し、来年度から「(仮称)高山認定こども園」になります。新しい園でも、地域の力を借りながら継続します。

北倭保育園 園長
井藤 崇文さん

食卓を囲んで食事を楽しもう

食事がおいしいと感じるのはほんなどきでしょうか。市が行った食育のアンケートでは「家族とご飯を食べるとき」「自分や家族で作ったものを食べるとき」など、ご飯を誰かと食べたたり作ったりすると、おいしいと感じる人が多い傾向にあります。

しかし、ライフスタイルが多様化し、家族や友人と時間を合わせる事が難しくなりました。一人で夕ご飯を食べる人は、市内で約2割を占めます。朝ごはんは約4割まで増加。また、中学・高校生の3人に一人は、部活動や習い事が理由で一人で食べています。

食べ物は、毎日欠かさず口に運ぶもの。何も意識しなければ単なる「栄養補給」になってしまします。団らんしながら食べたり作ったりすると、会話が弾み食事が楽しくなります。また、テーブルマナーや食材の知識なども食卓で話題に上るかもしれません。

「朝食や週末など家族がそろいやすい時間にいっしょに食べる」など、意識的に時間を合わせ、短い時間だけでも誰かと食卓を囲んでみませんか。きっと、いつもより心もお腹も満たされますよ。



田植えの他に、じゃがいもやトマトなども育てる高山幼稚園。収穫した野菜は家に持ち帰り家族と料理します。「僕が作ったトマトはおいしいよ」「残さず食べてね」と家族に勧める園児。種をまき、水をやり、毎日のように育てていく野菜と触れ合ううちに愛着が生まれ、おいしさを何倍にも増加させています。

大雨・台風シーズンに向けて 始めよう!災害対策

自分の命を
自分で守るために

6月中旬から10月頃は、梅雨の長雨や台風の接近・上陸による、大雨、洪水、暴風などの風水害や土砂災害が起こりやすい時期です。被害を最小限にするために、災害に対する備えを確認しておきましょう。

圃防災安全課(☎0743-74-1111、内線255)

今すぐ
できること

災害に備えての事前準備



住んでいる場所の危険性を知る

自分の住んでいる場所(地区)の危険性を事前に知っておくことで、被害を最小限に食い止められます。

- 自宅の危険性を確認しましょう(自宅が傾斜地に建っている・石垣やよう壁の上や下にある・川や水路が近く、周りより低い土地である・土砂災害警戒区域内である)。



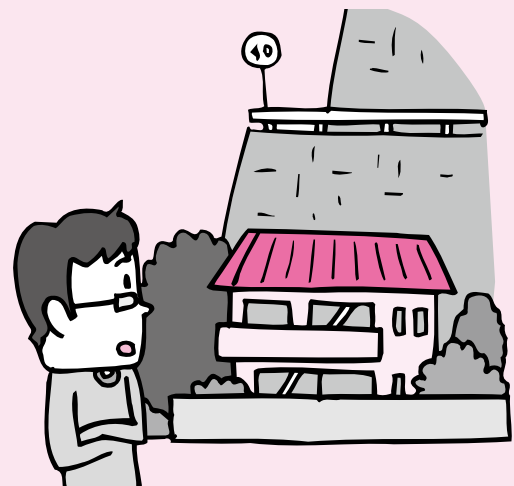
▶生駒市地理情報で土砂災害警戒区域や避難所を確認できます

- 石垣やよう壁が緩んでいたり亀裂が入っていたりする場合は早めに補修・補強しましょう。
- いざというときの避難先(市指定避難所、親戚や知人宅、自治会集会所など安全なところ)を確認しましょう。
- 避難先までの安全な経路を実際に歩いて確認しましょう。

家族で必要な事・ものを準備する

家族で防災会議をして、いざというときの約束事を決めましょう。非常持ち出し品や備蓄品は、赤ちゃんや高齢者など家族構成で必要なものが変わります。家族にあったものをそろえておきましょう。

- 家族の連絡方法
- 避難所はどこか
- 集合場所(具体的な待ち合わせ場所)
- 学校や勤務先の場所・連絡先を確認
- 食料や水、生活用品など備蓄品の使用期限を定期的にチェック



もしも災害が起きたら

情報を集める

情報を得たとき

災害情報はこんな方法で伝えられます

1. 緊急速報メール・エリアメール…特別警報、土砂災害警戒情報など生命に関わる緊急性の高い情報と、災害が起こりそうなときに届きます。市内にいないと受信できず機種によっては受信できない場合もあります。
2. 緊急・災害情報メール(生駒市の登録制メール。要登録) ※右記参照
3. 屋外スピーカー(防災行政無線)
4. 自治会を通じた連絡
5. 市ホームページやツイッター(防災いこま)

テレビやラジオから大雨や台風などの危険が近づいているというニュースや気象情報、市が発信する情報を見聞きしたら、危険な場所には近づかないようにしましょう。また、最新の情報を集め、災害への備えをもう一度確認してください。

登録方法

災害などの情報をメールでお届け緊急・災害情報メールの登録を!

市が発信する災害情報やお知らせなどを、事前に登録されたメールアドレスで市外にいても受信できます。

- 市ホームページの「メール通知サービス」
- 「登録について」から空メールを送信
- 「返信されたメール」から登録



避難時の注意事項

- ・持ち物は最小限に…荷物(非常用持ち出し品など)は背負って、両手が使えるようにします。
- ・動きやすい安全な服装で…動きやすい服装(長袖長ズボン)と、ひもで締められる運動靴で避難しましょう。サンダルや長靴は危険です。
- ・隣近所で声を掛け合う…単独行動はせず、二人以上で避難し、子どもや高齢者は声掛けや手をつなぐなど、離れないようにしましょう。

早めの行動が命を救う



※避難所の場所など詳しくは、市ホームページの「いざというとき」→「災害に備える」か「災害が起きた」をご覧ください。

種類	発表のタイミング	とるべき行動
避難指示(緊急)	・人的被害が発生したとき ・被害が発生する危険性が非常に高いとき	・直ちに避難します ・避難する時間的な余裕がない場合や、外に出ることが危険な場合は、その場で命を守る最善の行動をとります
避難勧告	災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まったとき	・安全な場所に避難します
避難準備・高齢者等避難開始	人的被害の可能性が高まったとき	・避難準備を始めます(家族との連絡、非常持ち出し品の準備など) ・災害時避難行動要援護者は避難し、避難支援員は支援行動を開始します

新しくなった避難情報
災害発生のあるときに、市から避難情報を発表します。発表した情報を正しく理解し、災害から身を守りましょう。また、危険を感じたら、市からの避難情報を待たずに、迷わず避難してください。



もったいないをなくそう

防げ、食品ロス

環境モデル都市推進課 ☎0743・74・1111、
内線376、環境保全課(内線353)



▶ 市内で捨てられた手つかずの食品

食品ロスの半分は家庭から
無駄のない消費が削減につながる

まだ食べられる食品がごみとなって排出される「食品ロス」。日本では年間約621万t発生(平成26年度推計)し、一人当たり茶碗1杯分約134gの食べ物を毎日捨てている計算になります。これは、世界中で飢餓に苦しむ人たちへの食料援助量約320万tを大きく上回ります。

本市の燃えるごみの約6%は手つかずの食品(平成28年ごみ組成調査)。これは、年間で一人約10kg、毎週おにぎり2個分の食品をまるまる無駄にしていることとなります。

食品ロスの約半分は家庭から発生。主な原因は「鮮度の低下や腐敗」「食べられる部分を必要以上に捨てる」「消費期限、賞味期限切れ」などです。食品を無駄なく消費すれば、減らせる食品ロス。燃えるごみの削減にもなるのでご協力をお願いします。



今日からできる、食品ロスを防ぐ3か条



消費期限と賞味期限の違いを正しく理解する

「食べても安全な期限」という意味の消費期限は、品質の劣化が早い食品に表示されます。期限を超えたものは食べないほうが安全です。

賞味期限は「おいしく食べられる期限」という意味で、品質の劣化が比較的遅い食品に表示されます。期限を超えてもすぐに食べられなくなるわけではありません。

買い物前に食材の在庫を確認必要な分だけを買うようにする

値段が安いと食材を買い過ぎたり、在庫があるのを忘れて同じ食材を買ってしまったりして、使いきれずに腐らせてしまうことがあります。買い物をする前に食材の在庫を確認し、必要なものを必要な分だけ買うようにしましょう。

また、買ったものは使い切る、食べきることを心掛けましょう。

外食では食べられる分だけ注文必要に応じて持ち帰る

外食では食べられる分だけ注文するようにして、残飯がでないようにしましょう。食べきれない場合は、持ち帰りができるか聞いてみてください。

もったいないの精神が大事です。



イコマニア



市民の皆さんが協働で行うイベントを「イコマニア」に認定。地元「いこまち」をにぎわいのある楽しいまちにしよう。

初めてでも楽しめる ジュニア囲碁体験

- ▼とき・ところ
- ① 7月22日(土)、8月26日(土)、9月30日(土)、13時～16時、市民活動推進センターからポルト
 - ② 7月8日(土)・15日(土)、8月12日(土)・19日(土)、9月9日(土)・16日(土)、9時～12時、北コミュニティセンター I S T A はばたき
 - ③ 7月23日(日)・30日(日)、8月6日(日)・19日(土)・27日(日)、14時30分～17時30分、ベルテラスいこまベルステージ

- ▼内容 簡単なルールですぐに対戦ができる、初心者向け囲碁ゲームの体験
- ▼定員 30人(申込順)
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 6月25日(日)から、電話で囲碁のまち生駒プロジェクト(☎090・9994・7671)

「小平尾南(憩いの場) たわわ食堂」に来ませんか

- ▼とき・ところ 7月6日(木) 10時～13時、人権文化センター

- ▼内容 小平尾南(憩いの場) たわわ食堂がオープン。地域の高齢者が受け継いできた郷土料理をいっしょに作り、温かいご飯を囲みながら楽しく過ごしませんか(50食限定)。
- ▼費用 300円(子どもは100円)

- ▼問合せ 人権文化センター (☎77・7371)
- YOGA BASE**
- ▼対象 健康な15歳以上の人 (③は男性だけ)
- ▼とき・ところ 6月25日(日)、ベルテラスいこまベルステージ (ジ)雨天中止

- ▼内容・時間 ヨガ・ピラティスの体験レッスン(各50分)
- ①ゆる〜り朝ヨガ: 9時から
- ②簡単ピラティス: 10時から
- ③メンズヨガ: 11時から
- ▼定員 各5人(当日先着順)
- ▼費用 各500円
- どなたでも入場無料で

参加できる美容法や整体体験、体に良い食べ物も販売します(9時～15時)。

- ▼問合せ カフェスタ Viviana 築地昌仙さん(☎75・3344)

ウェル音楽祭

- ▼とき・ところ 7月8日(土) 13時30分～14時30分、北コミュニティセンター I S T A はばたき

- ▼内容 ボランティア団体や学校による演奏、合唱、太鼓など。幅広い年代の人々が楽しめます。
- ▼費用 無料(申込不要)
- ▼問合せ 菜の花デイサービス(☎71・7221)

イベント・講座



はばたきウィークエンド コンサート

- ▼とき・ところ 8月12日(土) 14時開演(開場は13時30分)、北コミュニティセンター I S T A はばたき(未就学児の入場不可)
- できるだけ公共交通機関

伊東真奈さん



関をご利用ください。

- ▼内容 伊東真奈さんと酒井有彩さんによるヴァイオリンとピアノのコンサート。曲目は「愛の喜び」「美しきロスマリン」(クライスマラー)「ヴァイオリオンソナタ2番」(プロコフィエフ)他(予定)
- ▼定員 160人
- ▼費用 500円(全席自由席)
- 入場券は7月2日(日)10時から、北コミュニティセンター I S T A はばたき、たけまるホール、鹿ノ台ふれあいホール、南コミュニティセンターせせらぎ、芸術会館美楽、来、図書館で販売します。
- ▼問合せ 北コミュニティセンター I S T A はばたき(☎71・3331)

山ろく キッズサマーキャンプ

- ▼対象 小学生(市内の人を優先)
- ▼とき

- ◇Aコース: 8月8日(火)10時～9日(水)15時30分
- ◇Bコース: 8月23日(水)10時～24日(木)15時30分
- ◇Cコース: 8月28日(月)10時～29日(火)15時30分

- ▼ところ 生駒山麓公園野外活動センター(宿泊は野外活動センター内でテント泊を予定)
- ▼内容 1泊2日のキャンプを通して仲間といっしょに野外料理、探検、テント泊、ネイチャークラフトなどに挑戦しましょう。自然の中で子どもたちの自主性や協調性を育みます。
- ▼定員 男女各50人(抽選制)
- ▼費用 4800円(市外の方は2200円増し。宿泊・食費など全て含む)
- ▼申込み・問合せ はがきに住所、氏名、性別、学年、電話番号、希望コース(第3希望まで)を書いて、7月3日(月)「サマーキャンプ」係(〒630-0243、俵口町2088、☎73・8880)
- 1枚のはがきで、最大5人まで申し込みます。複数枚の応募は無効です。

お知らせ版

イコマニア

イベント・講座

スポーツ

自主学習

健康

福祉

子育て・教育

環境・エコ

お知らせ

ふろーらむ7月の教室

▼**ところ** 花のまちづくりセンターふろーらむ

▼**申込み・問合せ** はがき、電話、ファクスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号、受講したい教室名を明らかにして、7月10日(月)(必着)までに花のまちづくりセンターふろーらむ「7月の教室」係(〒630-0122、真弓1丁目11-16、☎70・0187、☎70・0287、✉hanamachi@city.koma.lg.jp)

——結果ははがきでお知らせします。キャンセル不可

プリザーブドフラワーで作るサマーリース

▼**対象** 市内に住むか市内へ通勤・通学している人(小学生3年生以下は要保護者同伴。大人だけの参加可)

▼**とき** 7月22日(土)10時～12時

サマーリースを作ろう



▼**内容** フローラ・アンジェリックの山口真理子さんによる、プリザーブドフラワーで作るサマーアレンジメント

▼**定員** 10組(抽選制)

▼**費用** 2800円

第2回親子でふろーらむを楽しくしよう

▼**対象** 市内に住むか市内へ通勤・通学している子どもとその保護者

▼**とき** 7月23日(日)10時30分～12時

▼**内容** 親子でふろーらむを楽しむ限定ミニイベント。プラーレル広場、「自然とともに」自然物創作クラフト、おもちや病院、花苗の植替え体験(植替えた鉢は持ち帰れます)、カフェふろーらむ特別限定ランチメニュー

▼**定員** 20組程度(抽選制)

▼**費用** 無料(クラフト材料、カフェメニューは別途実費)

——当日のカフェは、特別メニューで営業します。

夏休みキッズアレンジ教室

▼**対象** 市内に住むか市内へ通勤・通学している人(小学生2年生以下は要保護者同伴)



セミの羽化 を見てみよう!

▶**対象** 市内に住む小学生とその家族

▶**とき・ところ** 7月29日(土)18:30～20:15(受付は18:00から)、生駒山麓公園せせらぎの広場周辺(小雨決行。大雨の場合は8月5日(土)に順延)

▶**内容** いこま里山クラブの皆さんといっしょにセミの羽化を観察します。親子で身近な自然の不思議と命の神秘に触れてみませんか。



▶**必要品** 動きやすい服装(長袖シャツ、長ズボン)、タオル、飲み物、筆記用具、懐中電灯、雨具(カッパ)、虫よけ

▶**定員** 15組(抽選制)

▶**費用** 小学生一人につき300円

▶**申込み・問合せ** はがきかメールで参加者全員の住所・氏名・ふりがな・学年・年齢・電話番号を書いて、7月21日(金)(必着)までにいこま里山クラブ(☎090-8148-9939、〒630-0135 南田原町1241-9、✉kenryo-nobuhiro@oct.zaq.ne.jp)

主催:いこま里山クラブ、後援:生駒市



大人だけの参加可)

▼**とき** 7月29日(土)13時30分～15時30分

▼**内容** スマイルの村井晴美さんによる、ひまわりと貝がらを使って作る夏のアレンジ教室

▼**定員** 10組(抽選制)

カラーサンドを使ったサマーアレンジ

▼**対象** 市内に住むか市内へ通勤・通学している人(小学生未満は要保護者同伴。大人だけの参加可)

▼**とき** 7月30日(日)10時～12時

▼**内容** フラワーサークル・ラナの松井由美子さんによる、本物そっくりな人工観葉

植物や貝がらをガラスの花器にアレンジする教室

▼**定員** 15組(抽選制)

▼**費用** 2000円

夏休み美楽来子ども講座

▼**対象** 小学生

▼**ところ** 芸術会館美楽来

▼**定員** 各20人(抽選制)

▼**申込み・問合せ** 7月4日(火)～9日(日)にファクスかメールに希望講座名、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、芸術会館美楽来講座受付係(☎74・1101、☎74・1220、✉miraku-info@ikomashi-sg.jp)

陶芸教室花びん作り

▼**とき** 7月22日(土)10時～12時

▼**内容** 陶陸会講師の福田利夫さんたちによる陶芸体験

——焼きあがった作品は8月10日(木)・11日(祝)に同館に取りに来てください。

▼**必要品** 汚れてもいい服装、エプロン、タオル

▼**費用** 2160円

絵画教室 ランチョンマットを作ろう

▼**とき** 7月29日(土)13時～15時

▼**内容** 絵画講師の大野與志子さんによる、夏休みの思い出を描きランチョンマットにする講座

▼**必要品** 絵の具、パレット、水入れ、雑巾、筆記用具、新聞紙

▼**費用** 1620円

全国広報コンクール 2部門で入選

読売新聞社賞も受賞

広報紙やホームページなど各都道府県の代表に選ばれた自治体の広報が、部門ごとに審査される全国広報コンクールで、広報写真(組写真)部門と広報企画部門で生駒市が入選。

また「住民目線を生かした編集が特に優れている」と判断された作品に贈られる「読売新聞社賞」も両部門ともに受賞しました。

- ◇ 広報いこまち平成28年1月合併号(組写真)
- ◇ ~ 推奨意欲と参画意欲の向上を目指して~ まちのファンを増やす仕掛けづくり(広報企画部門)

組写真は市民の皆さんが主催するイベントを撮影したもので、広報企画も市民や事業者の皆さんと進めるプロモーション



入選した広報いこまち1月合併号

が高く評価されました。今後も、市民の皆さんといっしょに地域づくりにつながるプロモーションや広報活動を実施しますので、ご協力よろしくお願いします。

- ▶ 問合せ 広報広聴課(内線222)、いこまの魅力創造課(内線733)



昨年開催したIKOMA SUN FESTA

桂文福さん



夕飾りと短冊を設置します。短冊に願い事を書いて、結びつけてください。

▼ 問合せ 小平尾南児童館 ☎ 77・6955

つじまち亭

〜生駒の断(はち)を楽しむタベ〜

▼ とき・ところ 8月8日(火)18時30分開演(開場は18時)、図書会館

— 公共交通機関を利用してください。

▼ 内容 生駒にまつわる創作落語をお楽しみください。出演者は桂文福、月亭遊方、桂三幸、ラフ次元

▼ 定員 100人

▼ 費用 前売1000円、当日1500円(全席自由席)

— 入場券は7月8日(土)10時から、図書会館、たけまるホール、鹿ノ台ふれあいホール、南コミュニティセンター、北コミュニティセンター、IISTAはばたき、芸

術会館美楽来で販売します。

▼ 問合せ 図書会館 ☎ 75・5303

イコリユウ

ikoryuサマースクール

▼ ところ たけまるホール

▼ 費用 無料

▼ 申込み・問合せ 7月21日(金)までにファックスかメールに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、NPO法人いこま国際交流協会 ☎ 090・8237・2463(夜間だけ)、☎ 74・3190、✉ entry@ikoryu.net

子どもプログラム

▼ 対象 外国にルーツをもつ小・中学生

▼ とき 7月29日(土)・30日(日)、10時〜14時30分

▼ 内容 大学生・教職経験者が夏休みの宿題や学校の勉強、日本語学習を手伝います。

▼ 必要品 昼食

▼ 高校進学説明会(保護者プログラム)

▼ 対象 外国にルーツをもつ子どもたちの保護者

▼ とき 7月30日(日)10時〜12時

▼ 内容 高校進学説明会、教育相談

忍性菩薩の遺徳を巡る

▼ とき・ところ 7月12日(水) 南生駒駅10時出発、12時30分解散

▼ 内容 生涯をかけて生活に苦しむ人々を救済したという鎌倉時代の名僧、忍性菩薩。祥月命日の7月12日にちなみ、竹林寺などをボランティアガイドが案内し、遺徳をしのびます(約4km)。

▼ 定員 30人(抽選制)

▼ 費用 300円

▼ 申込み・問合せ はがきに参加者全員の住所・氏名・当日連絡のとれる電話番号・

年齢を書いて、6月29日(木)(必着)までに生駒市観光協会事務局「忍性菩薩コース」係(T630-0288、東新町8-38、経済振興課内、内線328)

うきうき♪ ビューティー講座

▼ 対象 市内に住む60歳以上の女性

▼ とき・ところ 7月19日(水)10時〜12時、人権文化センター

▼ 内容 楽しい気分になり、お出かけが待ち遠しくなる化粧の方法を学んで、きれいを

児童館の七夕 お星様に願いを〜

▼ とき・ところ 6月30日(金) 7月7日(金)(日曜日を除く)、小平尾南児童館

▼ 内容 本市にゆかりのある竹に親しんでもらうため、七

手に入れますよう。

▼ 定員 20人(抽選制)

▼ 費用 540円

▼ 申込み・問合せ 電話かファックスで住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号を明らかにして、7月5日(水)までに人権文化センター(☎ 77・7371、☎ 77・7750)

夏休みの自由研究に！
サイエンスライブin生駒

▼対象 ①小学生②小学生③小学生4
年生以上(いずれも要保護
者同伴)

▼とき・ところ 8月21日(月)
10時～16時、コミュニティセ
ンター

▼内容・定員
①光・力に関する工作(申込不
要)

②光・空気に関する工作(3講
座)：各20人

③オルゴールやセンサーを使
った電子工作(5講座)：各
10人
——詳しくはこちらし・市ホー
ムページをご覧ください。

▼費用 無料

▼申込み 児童一人につき、1
枚の往復はがきで住所、児童
と保護者の氏名・ふりがな・

学年・電話番号、③は電子工
作希望の有無を書いて、7
月20日(必着)までに生涯
学習推進連絡会(生涯学習

課内、〒630-0288、
東新町8-38)

▼問合せ 生涯学習推進連絡
会(生涯学習課内、内線64
9)

将棋フェスティバル



9月9日(土)・10日(日)
10:00～17:00



図書館

(駐車台数が限られているので
公共交通機関を利用してください)

——この事業は、「国文祭・障文祭なら2017」の一環で開催します。

9日のイベント

■将棋大会(一般の部、中学生の部)

- ▶とき 10:00から
- ▶定員 各100人(抽選制)
- 指導対局もあります。

■将棋講座(小・中学生の部)

- ▶定員 各50人(抽選制)

◇初級クラス

▶対象

- ①ルールも駒の動かし方も分からない人
- ②ルールは分からないが、駒の動かし方は分かる人
- ③ルールも駒の動かし方も分かる人

- ▶とき 10:00～12:00

◇レベルアップクラス

- ▶対象 将棋の戦法や定跡を知っている人

- ▶とき 13:30～15:30

10日のイベント

■将棋大会(小学校低学年の部・高学年の部)

- ▶とき 10:00から
- ▶定員 各100人(抽選制)
- 指導対局もあります。

■将棋講座(一般の部)

- ▶とき 10:00～12:00
- ▶定員 各30人(抽選制)

◇Aクラス「最新振飛車戦法講座」

◇Bクラス「将棋格言で覚える手筋講座」

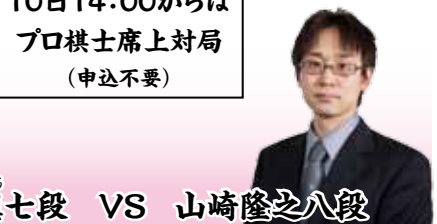
■将棋芸人のシャンプー・ハットてつじさん来場

- ▶とき 10:00～12:30(予定)

10日14:00からは
プロ棋士席上対局
(申込不要)



高山鎮七段



山崎隆之八段

両日開催(申込不要)

山形県天童市の将棋駒職人による製作実演、「将棋と遊ぼう～昔なつかしい将棋を使ったゲーム」、書き駒の体験教室(1個500円)、授産品の販売など

▶必需品 筆記用具

▶費用 無料(一部有料のイベントもあり)

▶申込み 7月1日(土)～8月11日(祝)(当日消印有効)に往復はがきか(公社)日本将棋連盟関西本部ホームページの申し込みフォームに、希望する大会か講座の部(講座の初級クラスを希望する場合は①～③、一般の部はA・Bのいずれかを明記)、参加希望者の氏名・ふりがな・住所・年齢・学年・電話番号を書いて、(公社)日本将棋連盟関西本部(〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目3-11)

——1枚の往復はがきでは大会と講座の両方は申し込めません。

▶問合せ 国文祭・障文祭生駒市実行委員会(生涯学習課内、内線646)



▲申し込みフォームはこちら

おちやせんで商品販売に チャレンジしませんか

生駒市アンテナショップおちやせんで商品のテスト販売をしたい人を募集します。テスト販売には、市とアンテナショップの認定が必要です。

テスト販売にはお得なメリットがいっぱい！



販売事務手数料(販売価格の20%)は市が負担。**無料**で販売できるチャンス



商品に対する**お客さんの感想・意見や売上などのデータ**がもらえる



チャレンジ商品に関する**チラシ・ポスター**などへの掲載

▶対象 次のいずれかを満たす人

- ・本市に住民票があり創業を目指している*
- ※原則、生駒商工会議所・奈良県よろず支援拠点・金融機関などで、事業計画などの相談をしている人
- ・本市に住民票があり創業後5年以内
- ・本市で創業後5年以内

▶対象商品 対象者が製造する商品で、主に次のような商品(一部制限があります。詳しくは問い合わせてください)

- ・本市で製造または生産している
- ・本市で生産された原材料を使用している
- ・生駒の独自性を表現できる

▶**申込み・問合せ** 認定申請書、チャレンジ商品エントリーシートに、個人事業主は開業届、法人は法人登記、創業を目指す人は事業計画を添えて、7月1日(土)~31日(月)にメールかファクスで生駒商工会議所(☎74-3515(平日9:00~17:00)、☎74-9185、✉ochiyasen-belleikoma@kcn.jp) — 様式はおちやせんホームページでダウンロードできる他、生駒商工会議所と経済振興課窓口にあります。

簿記教室

▶**対象** 記帳が不慣れな人や複式簿記を初めて学ぶ人

▶**とき・ところ** 8月22日(火)・23日(水)、9時30分~16時30分、コミュニティセンター

▶**内容** 帳簿の基礎知識、伝票と帳簿の記入、決算整理など

▶**定員** 30人(申込順)

▶**費用** 3000円

▶**申込み・問合せ** 6月26日(月)から電話で生駒商工会議所(☎74-3515)

平成29年度
生駒の歴史と文化入門講座

▼**とき・ところ** 7月14日(金) 14時~15時30分、生駒ふるさとコミュニティルーム

▼**内容** 生駒市文化財保護審議会会長の今木義法いぎよしのりさんによる講座「生駒谷の七森信仰」。日本で他に類例をみない生駒谷特有の信仰と、その厳しい禁忌が生駒の緑豊かな環境を守ってきた歴史について学びます。

▼**費用** 500円(生駒歴史文化友の会会員は400円)

▼**定員** 49人(当日先着順)

▼**問合せ** 生駒ふるさとコミュニティルーム(☎71-7751)

生駒市文芸協会の 夏期短歌講習会

▼**とき・ところ** 7月25日(火) 13時~16時、芸術会館音楽

▼**内容** 参加者が事前に提出した自作短歌を大和歌人協会理事が講評・指導します。

▼**定員** 30人(抽選制)

▼**費用** 500円

▼**申込み・問合せ** 電話かはがきに住所、氏名・ふりがな、

祝歌を歌おう！「生駒山 混声合唱団員追加募集

▼**対象** 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼**とき・ところ** 8月31日(木)、9月21日(木)、10月19日(木)、11月16日(木)、12月14日(木)、平成30年1月9日(火)・25日(木)、2月7日(水)・22日(木)、18時~20時

電話番号、自作の短歌一首を書いて、7月15日(土)(必着)までに生駒市文芸協会の宗川茂さん(〒630-0239、青山台3-4-2-43、☎77-6885)

時、たけまるホール

▼**内容** 鳥山浩詩こうじさんの指導で、いこま寿大学卒業式(平成30年3月2日(金)予定)の祝歌合唱の出演や各種発表会参加を目指した練習

▼**定員** 10人程度(抽選制)

▼**申込み・問合せ** 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、電話番号を書いて、7月10日(月)(必着)までに生涯学習課「生駒山混声合唱団員募集」係(〒630-0288、東新町8-38、内線644) — 1枚のはがきで一人しか申し込めません。

ふるさと縁日館長の部屋

▼**とき・ところ** 6月25日(日) 11時~12時、生駒ふるさとコミュニティルーム

▼**内容** 一見難しく思われる「文化財」を同コミュニティルーム館長が分かりやすく解説。「文化財って何?」と題し文化財の種類や価値、保護について、国の制度を中心に皆さんと考えます。

▼**費用** 500円(生駒歴史文化友の会会員は400円)

▼**定員** 49人(当日先着順)

▼**問合せ** 生駒ふるさとコミュニティルーム(☎71-7751)

スポーツ



小学生バレーボール教室

▼対象 市内に住む小学4、6年生

▼とき・ところ 7月19日(水)・26日(水)、8月2日(水)・9日(水)・16日(水)・23日(水)・30日(水)、13時30分～16時、生駒市体育協会滝寺S.C.体育館

▼指導 生駒市バレーボール協会員

▼必要品 運動着、体育館シューズが上靴

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ (一財)生駒市体育協会(☎73・8822)

小学生水泳競技大会

▼対象 市内に住むか市内へ通学している小学生で、保護者の同意がある人(保護者の同意書と出場参加券は、返信用はがきに添付します)

▼とき・ところ 7月30日(日) 8時30分～13時、井出山屋内温水プールT.A.C.きらめき

▼種目 全て25m、一人2種目以内(申込者多数の場合、どちらか1種目になる場合

があります)

◆1・2年生の部：ビート板泳、自由形、背泳ぎ

◆3・4年生の部、5・6年生の部：自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ

▼必要品 水着、水泳キャップ、タオル、ゴーグル(使用は自由)、飲み物など

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、参加児童の氏名・ふりがな・性別・学校名・学年、保護者の氏名・電話番号、出場を希望する種目(1種目だけでも可)を書いて、7月12日(水)(必着)までに、(一財)生駒市体育協会(T63010266、門前町9-20、☎73・8822)

参加者一人につき1枚のはがきで申し込んでください。詳細は市内体育施設かスポーツ振興課にある開催要項か市ホームページをご覧ください。

バウンドテニス練習会

▼とき・ところ 7月3日(月) 15時～18時、T.A.C.井出山スポーツパーク体育館

▼内容 室内に幅3m×長さ10mのマットを敷いてプレイする卓球とテニスの要素を備えた軽スポーツです。

――初心者や卓球・テニス経験者も歓迎です。

▼必要品 体育館シューズ、運動のできる服装、飲み物

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 松田喜夫(☎080・6197・6109)

第5回ちびっこスポーツフェスタ(市子連の日)

▼対象 市内に住む小学生とその保護者

▼とき・ところ 7月15日(土) 10時～15時(受付は9時30分から)、むかいやま公園体育施設(雨天時は体育館)

▼内容 親子体力測定、ドッジボール、おにごっこ、パン食い競争など思いっきり体を動かしましょう。昼食時に豚汁をふるまいます。

▼必要品 弁当、箸、飲み物、敷物、タオル、帽子、動きやすい服装・靴

▼費用 無料

▼申込み 市内の小学校で配布している参加申込用紙に必要事項を書いて、7月4日

親子で体を動かしましょう



(火)までに直接、各小学校の受付箱

▼問合せ 生涯学習課(内線647)

――この事業は、生駒市子ども会育成連絡協議会の主催で行います。

自主学習グループ



大和郡山の歴史史跡巡り

▼とき・ところ 7月1日(土) 9時30分～12時、近鉄郡山駅改札口に9時30分集合(小雨決行)

▼内容 大和郡山城やその周辺の名所旧跡を訪れます。

▼必要品 歩きやすい服装、タオル、飲み物、雨具

▼定員 30人(申込順)

▼費用 100円

▼申込み・問合せ 往復はがき、電話、ファクスかメール

夏休み演劇ワークショップ

▼とき・ところ 7月22日(土) 13時～14時30分、小明町自治会館

▼内容 秋に公演する「スーホの白い馬」を基に、劇遊びをします。

▼必要品 動きやすい服装、水筒

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ シアター生駒の高升君枝さん(☎73・0992)

フォークダンス無料体験会

▼とき・ところ 7月7日(金) 12時30分～14時30分、たけまるホール(申込不要)

▼内容 世界のフォークダンスを楽しく踊りませんか。

▼必要品 軽装、上靴、飲み物

▼問合せ 生駒フォークダンス同好会の石原貞信さん(☎74・8066)

生駒市病院事業推進委員会の委員を募集

市民の医療ニーズに沿った地域の中核的な病院事業の運営を図るため設置している「生駒市病院事業推進委員会」の市民の代表としての委員を募集します。

▶**対象** 市内に住む18～74歳(平成29年4月1日現在)で、原則平日21:00以降や土曜・日曜日、祝日の会議に出席できる人

——国や地方公共団体の議員または常勤の職員、暴力団の構成員やこれに準ずる人、本市で3つ以上の審議会、委員会などの附属機関の委員となっている人は応募できません。

▶**会議内容** 本市の病院事業に関する事項(病院事業計画に定める事項、指定管理者との協定に関する事項など)を審議。会議は1年に2回程度開催し、1回2時間程度です。

▶**応募人数** 2人以内
▶**任期** 平成29年10月10日～平成31年10月9日

▶**報酬** 5,000円(会議出席1回につき)

▶**選考方法** 書類選考後、面接で決定

▶**申込み・問合せ** 応募用紙に「これからの地域医療と生駒市立病院」をテーマにした小論文(1,200字以内、書式自由)を添えて、直接か郵送、メールで7月3日(月)(必着)までに地域医療課(〒630-0288、東新町8-38、内線494、☎hospital@city.ikoma.lg.jp)

——詳しくは市ホームページや地域医療課窓口にある生駒市病院事業推進委員会募集要項をご覧ください。提出された書類は返却しません。

河内音頭無料講習会

▼**とき・ところ** 7月12日(水) 15時～16時、たけまるホール(申込不要)

▼**内容** 河内音頭の本場八尾の先生に指導してもらいます。初心者も歓迎します。

▼**問合せ** 河内音頭生駒分会の井元英和さん(☎090・7499・4660)

夏を乗り切るカラダ作り

▼**とき・ところ** 7月11日(火) 9時50分～13時、たけまるホール

▼**内容** 暑い夏を元気に過ごせる玄米食とたっぷり野菜の調理

▼**必要品** エプロン、三角巾、布巾、筆記用具

▼**定員** 15人(申込順)

▼**費用** 1500円

▼**申込み・問合せ** 電話かフアックスで6月26日(月)～30日(金)に玄米を楽しむ会の竹本万里子さん(☎兼☎79・3582)

百枚の札に親しもう

▼**とき・ところ** 7月8日(土) 13時～16時45分、図書会館

▼**内容** 百人一首ちらし取りと、競技かるたの練習会

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 生駒かるた会の平松百合子さん(☎74・6765、21～22時)

合唱夏季公開レッスン

▼**とき・ところ** 7月5日(水) 14時30分～17時、図書会館

▼**内容** 坂本九「ともだち」「明日があるさ」「高原列車は行く」などを歌いましょう。

▼**必要品** 筆記用具

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 混声合唱団ラ・セーヌの中沢俊三さん(☎78・6598)

第21回日本画作品展

▼**とき・ところ** 6月28日(水)～7月2日(日)、10時～17時

(初日は13時から、最終日は16時まで)、芸術会館美楽来

▼**内容** 風景・花・静物・人物

の絵の展示

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** やさしい日本画クラブの中川良美さん(☎78・0894)

50歳からのストレッチ

▼**とき・ところ** 7月5日(水) 10時～11時30分、北コミュニティセンターIISTAはばたき

▼**内容** 腰痛・肩凝り改善、認知症の予防にも効果があるストレッチをします。新規会員も募集しています。

▼**必要品** タオル、飲み物、バスタオルかヨガマット

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** シニアストレッチ・スタオルかヨガマット

スマイルキュートサークルの勝部一江さん(☎080・3639・2424)

ヨガで楽しくママ友づくり

▼**とき・ところ** 6月28日(水) 9時30分～11時、北コミュニティセンターIISTAはばたき

▼**内容** 託児付きで育児中のママも安心してヨガ体験

▼**必要品** バランスボール、ヨガマット、タオル、飲み物

▼**定員** 20人(申込順)

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** 電話かメールで6月25日(日)～27日(火)に託児付きヨガサークル・ミラクルキュートの吉田延子さん(☎0800・9742・8120、☎hyh.2004@sofiban.ne.jp)

民謡無料講習会

▼**とき・ところ** 7月6日(木) 10時～11時、コミュニティセンター(申込不要)

▼**内容** 年齢や性別を問わず、誰でも楽しく唄えます。

▼**問合せ** 生駒鶯声会の藤尾侑男さん(☎0800・5307・0296)

健康



食育のための 「親子の料理教室」

▼対象 小学生以上の子どもとその保護者
▼とき・ところ 7月26日(水) 9時30分～13時、セラビール いこま

▼内容 生駒市健康づくり推進員の指導による、親子での調理実習と試食

▼必要品 エプロン、三角巾、ふきん、筆記用具

▼定員 15組(抽選制)

▼費用 一人400円

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、保護者の氏名、子どもの氏名と学年、電話番号を書いて、7月3日(月)必着)までに藤尾庸子さん(〒630-0222、壱分町9-13-1、☎77-8451、18時～21時)

鹿ノ台図書室健康講座 「転ばない体づくり」

▼対象 市内に住む人
▼とき・ところ 7月26日(水) 10時～11時、鹿ノ台ふれあい

ホール

▼内容 奈良ヤクルト販売(株)の菱木純子さんによる転倒予防の講義と簡単な予防体操

▼定員 30人(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 6月28日(水)9時30分から電話か直接同室(☎78・9973)

福祉



高齢者に役立つ講座

▼対象 市内に住む65歳以上の人とその家族

▼とき・ところ ①7月12日(水)②26日(水)、10時～11時30分、まちかど保健室(あすか野介護予防拠点施設内)
—— 駐車場はありません。

▼内容 保健師による健康講座。①「骨粗鬆症について」②「成年後見制度について」

▼定員 15人(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 6月26日(月)10時から電話でまちかど保健室(☎71・3373、平日10時～15時)



自分や家族の命を守るために、
住宅用火災警報器を設置しましょう。



たいせつな命を守るために

万が一火災が起きた場合、いち早く気づくと初期消火や素早い避難・通報につながります。そのためにも住宅用火災警報器を設置してください。

本市の住宅用火災警報器の設置率は約80%。警報器の設置は、法律で義務付けられています。まだ設置していない人は、早急に設置してください。

設置後の点検も忘れずに

すでに設置している人も、定期的に作動点検が必要です。警報器についているひもを引いたり、テストボタンを押したりして点検しましょう。正常に作動しない場合は、電池切れの可能性があります。また、設置後10年を経過した警報器は、交換が必要な場合があります。

▼問合せ 消防本部予防課 (☎73・0208)

寝室(設置義務あり)

就寝に使用する全ての部屋に設置(子ども部屋なども就寝に使われている場合は対象です)

階段(設置義務あり)

寝室がある階の階段の踊り場に設置(容易に避難できる1階に寝室がある場合を除く)

台所(設置義務なし)

火災発生の危険が高いので設置することをおすすめします。

その他(設置義務のある場所)

寝室を除く居室(床面積7㎡以上)が5室以上ある階の廊下
※3階建て以上の場合には条件により設置義務のある場所が異なるので問い合わせてください。



介護予防教室

▼対象 おおむね65歳以上の高齢者

▼とき・ところ 6月26日(月) 10時30分～12時、デイサービスセンター幸楽(北新町)

▼内容 生駒市健康づくり推進員連絡協議会の皆さんによる手作りの食事をいただきます。食事完成まではDVDを見ながら体操をします。

▼必要品 動きやすい服装

▼定員 15人(申込順)

▼費用 300円

▼申込み・問合せ 前日まで

に生駒市社会福祉協議会地域包括支援センター(☎73・7272)

夏休み 親子で日帰りキャンプ

▼対象 市内に住む、心身障がい者・児(国が指定する難病含む)とその親(親が参加できない場合、ヘルパーなどとの参加も可)

▼とき・ところ 7月29日(土) 10時～14時、生駒山麓公園野外活動センター

——福祉センターから無料送迎バスで行きます(現地集

合も可)。

▼内容 親子でカレーやペンダントを作ります。

▼定員 10組(抽選制)

▼費用 一人500円

▼申込み・問合せ はがき、電話、ファックスかメールで住所、参加者全員の氏名・年齢・電話番号、障がいの種類、難病名、車イスの有無、送迎バス利用か現地集合のいずれかを明らかにして、7月12日(水)(必着。休館日を除く)までに福祉センター(〒630-0221、さつき台2丁目6-1、☎73・0700、✉73・0264、fukusi-center@kcn.jp)

実用習字教室

▼対象 市内に住む、7月1日現在で60歳以上か、心身障がい者・児(国が指定する難病含む)

——今年度の福祉センター各種教室未参加者を優先します。

▼とき・ところ 7月14日～9月29日の第2・4金曜日(9月は8日・29日に変更。全6回)、10時～12時、福祉センター

——生駒駅、東生駒駅から無料送迎バスがあります。

▼内容 のし書き、名前、住所、短冊など、普段使える筆書きを練習します。

▼定員 12人(抽選制)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがき、電話、ファックスかメールで住所、氏名、生年月日、電話番号、障がいの有無、難病名を明らかにして6月30日(金)(必着。休館日を除く)までに福祉センター(〒630-00221、さつき台2丁目6-1、☎73・0700、✉73・0264、fukusi-center@kcn.jp)

子育て・教育



えほんのひろば

▼対象 市内に住むおおむね0～3歳児とその保護者

▼とき・ところ 7月5日(水)、9月6日(水)、10時～10時45分、子育て支援総合センターたち

▼内容 図書館司書による絵本の読み聞かせや、手遊びなど

どを楽しみましょう。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち(☎73・5582)

ぴよぴよサロン

▼対象 市内に住む生後4か月までの乳児とその保護者

▼とき・ところ 7月19日(水)、8月16日(水)、9月20日(水)、13時30分～15時、子育て支援総合センターたち

▼内容 保護者同士の交流、保健師による体重計測・育児相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど

▼必要品 下に敷くバスタオル、おむつ、ミルクなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち(☎73・5582)

もぐもぐサロン

▼対象 市内に住む生後5～6か月の乳児とその保護者

▼とき・ところ 7月19日(水) 10時～12時、子育て支援総合センターたち

▼内容 保護者同士の交流、保健師・栄養士の離乳食相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど

▼必要品 母子健康手帳、下に敷くバスタオル、おむつ、ミルクなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち(☎73・5582)

親子で遊ぼう



▼対象 市内に住む生後7～12か月の乳児とその保護者

▼必要品 母子健康手帳、下に敷くバスタオル、おむつ、ミルクなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち(☎73・5582)

**児童手当現況届の
提出は6月30日(金)まで**

児童手当は、中学校修了前の児童を養育している人に支給しています。

▼**受給中の人** 6月以降も引き続き受給するには、6月初めに郵送した書類を確認のうえ、6月30日(金)(必着)までに郵送か直接、こども課へ現況届を提出してください。

—— 現況届は、児童の養育状況や前年の所得などを確認し、6月以降の受給資格の確認や支給金額を決定するための届けです。提出しなかった場合は、受給資格があっても6月以降の手当を受給することができません。

児童手当の額

〈所得制限限度額未満の人〉

区分	支給額(月額)
3歳未満	1万5,000円
3歳以上小学校修了前(第1子・第2子)	1万円
3歳以上小学校修了前(第3子以降)	1万5,000円
中学生	1万円

〈所得制限限度額以上の人〉

区分	支給額(月額)
0歳～中学生	5,000円

児童手当所得制限限度額(単位:万円)

扶養親族などの数	所得制限限度額	収入額の目安
0人	622	833.3
1人	660	875.6
2人	698	917.8
3人	736	960.0
4人	774	1002.1
5人	812	1042.1

◇実際の適用は所得額で行います。収入額は目安の額です。

7月のし尿くみ取り予定表

▶**注意** これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。7:00から順次くみ取ります。



圃環境保全課(内線356)

とき	1 班	2 班
1日(土)	高山町	秋津、東山町、小平尾町
3日(月)		小平尾町
4日(火)	傍示	秋の台、小瀬町
5日(水)		萩原町
6日(木)	庄田	
7日(金)	庄田、大北	
8日(土)	大北	藤尾町、大門町
10日(月)	大北、久保	鬼取町
11日(火)	久保	菜畑町、西畑町
12日(水)		有里町
13日(木)	宮方	
14日(金)	芝	
15日(土)	芝、上町、鹿畑町	壱分町
18日(火)		西菜畑町、東生駒、東菜畑1丁目
19日(水)	北田原町	緑ヶ丘、東菜畑2丁目、新旭ヶ丘、中菜畑1・2丁目
20日(木)		西旭ヶ丘、軽井沢町、東旭ヶ丘
21日(金)	南田原町	辻町、山崎町
22日(土)		辻町、谷田町
24日(月)	松美台、新生駒台、小明町、桜ヶ丘	谷田町、本町、元町1・2丁目
25日(火)	俵口町	東新町、仲之町
26日(水)	俵口町、東松ヶ丘	山崎新町、北新町
27日(木)	西松ヶ丘、喜里が丘	
28日(金)		北新町
29日(土)	門前町	
31日(月)		

▼**受給していない人** 児童手当の申請書と添付書類を提出してください(申請書は、こども課にある他、市ホームページからダウンロードできます)。手当の支給は請求月の翌月分からとなります。手続きが遅れると受けられ

るはずの月分の手当を受けられなくなりますので注意してください。

▼**児童手当の額** 上表を参照してください。

▼**注意** 公務員は所属庁から支給されますので勤務先で手続きしてください。

▼**問合せ** こども課(内線776)

▼**内容** 初めての子育てで感じる悩みや喜びを共有しましょう。子育ての知識を学びながら仲間もつくれます。

▼**定員** 16組(抽選制)

▼**費用** 864円

▼**申込み・問合せ** 市ホームページの申し込みフォームか、はがきに住所、母親と子どもの氏名・ふりがな、年齢(子どもは生年月日)、電話番号を書いて、7月14日(金)

▼**定員** 10組(申込順)

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** 7月13日(木)10時から電話で地域子育て支援センター(☎74・3999)

みんなで話そう



親子の絆づくりプログラム

▼**対象** 市内に住む、平成29年3月1日～6月3日生まれの第1子とその母親で、全日程に参加できる人

ベビーマッサージなどで親子の絆を深めましょう

▼**対象** 生後2か月～1歳未満の乳児とその保護者

▼**とき・ところ** 7月20日(木)・27日(木)、10時～11時30分、総合支援センターあずさ(西旭ヶ丘)

—— 駐車場はありません。

▼**内容** 保育士と行うわらべうたやベビーマッサージを通して赤ちゃんの心を育て、親子の絆を深めましょう。

▼**申込み・問合せ** 7月13日(木)10時から電話で地域子育て支援センター(☎74・3999)

市税コーナー

平成29年度の国民健康保険税の納税通知書を7月に送ります

平成29年度の税率は、課税限度額が81万円から85万円へ引き上げとなります。

国保税とは、国保に加入している世帯の世帯主に課税される税金で、家族だけが国保に加入している場合でも、世帯主に納税の義務が生じます。4～翌年3月の1年間の国保税を、普通徴収(納付書か口座振替)の世帯は7～翌年3月の9回に分けて納めてもらいます。特別徴収(年金からの差し引き)の世帯は、4・6・8・10・12・翌年2月に支給される年金からの差し引きです。ただし、10月の公的年金受給分から特別徴収が始まる世帯は、7～9月は普通徴収での納付、10・12・翌年2月が特別徴収となります。

▶注意 社会保険などに加入していて国保の脱退手続きが済んでいない人は、至急届出をしてください。この届けがないと、二重に健康保険に加入していることとなります。手続きには、対象になる全ての人の国保と職場の保険証が必要です(郵送での手続きも可)。

☎国保医療課国保係(内線782)

■ATMやインターネットで納付できます

生駒市税を、インターネットバンキングやATMで納付できる「Pay-easy」も利用できます。

☎収税課(内線297)



月	6	7	8	9
税目	2段目は納期限の日、口座振替納付の振替日です。			
市・県民税(普通徴収)	1期 全期前納 6/30		2期 8/31	
固定資産税 都市計画税		2期 7/31		
国保税(普通徴収)		1期 7/31	2期 8/31	3期 10/2

6月は市・県民税の納付月です
～納期限(6月30日(金))までに納付してください～

側溝や水路周辺などに多く集まり、柱状に飛んでいる蚊に似た虫がユスリカです。蚊と違い、人の血は吸いません。幼虫は溝などの泥に生息し、基本的には益虫であると考えられています。不快な場合は、家の周辺の溝などの泥を取り除き、幼虫や卵を除去しましょう。

なお、蚊やユスリカの発生源である溝などに薬剤を散布すると、下流の生物や植物の生態系に悪影響をもたらすおそれがありますのでやめましょう。

▼問合せ 環境保全課(内線373)

環境・エコ



正しい理解で虫対策

蜂

巣を刺激しない限りほとんど攻撃してきません。蜂の駆除は本市では行いませんので各自でお願いします。

▼駆除の方法

◇動きがぶくなる夕方以降に行います。懐中電灯などの使用はさけてください。

◇市販の蜂専用のスプレー式殺虫剤で、蜂が巣から落ちるまでスプレーしてください。

い。飛び立った蜂も薬剤がかかっていれば死にます。

◇スズメバチは、駆除に危険が伴うため駆除業者への依頼をお勧めします。業者に依頼する場合、補助金の対象となる場合がありますので、依頼する前に環境保全課に相談してください。

◇蜂の駆除後、巣に蜂がいなくても確認してから除去し



スズメバチ

た巣は、踏みつぶした後、ごみとして処分してください。

◇アシナガバチ・スズメバチは翌年も同じ巣を利用することはありません。11月下旬以降にはほばいなくなります。

◇駆除時の服装は、肌を露出せず、厚手の白っぽいものを着用してください。なお、環境保全課では無料で蜂用防護服を貸し出しています。

▼駆除の方法 素手で触らず、

▼生息場所 日当たりが良く暖かいところ、乾燥したところ、昆虫などの餌が豊富にあるところ、排水溝やグレーチング、フェンスの基礎部など

てください。1、2日は巣に戻らなかつた蜂が戻ってくる場合がありますので注意してください。戻ってきた蜂は、同様に夕方以降、殺虫剤をスプレーしてください。除去した

スズメバチの巣



■セアカゴケグモ

強い神経性の毒を持っていますが、攻撃性のないおとなしいクモで、触らない限りかまれることはありません。

殺虫剤をかけるか靴で踏み潰してください。卵は踏み潰すか焼却してください。

▼もしかまれたら 患部を水で洗い、病院で治療を受けてください。

▼その他の注意点 庭の手入れは手袋をしてください(クモの毒牙は0.5mm)。

■ユスリカ 側溝や水路周辺などに多く集まり、柱状に飛んでいる蚊に似た虫がユスリカです。蚊と違い、人の血は吸いません。幼虫は溝などの泥に生息し、基本的には益虫であると考えられています。不快な場合は、家の周辺の溝などの泥を取り除き、幼虫や卵を除去しましょう。



セアカゴケグモ

お知らせ



7月は、社会を明るくする運動の強調月間

法務省が主唱する「第67回社会を明るくする運動」犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、明るい社会を築く全国的な運動です。

非行問題などで悩んでいる人は、左表の保護司へ相談してください。

生駒市を担当する保護司

(敬称略、50音順)

氏名	電話番号	氏名	電話番号
池谷 烈	78-0413	鉄東 紳孝	74-2121
上原 夏子	78-3724	寺田 卓	78-2802
大槻 光男	79-1214	藤堂 宏子	78-0680
木村 交作	75-0190	中川 徳弘	74-7859
楠 敏子	79-0863	中畑 光春	74-0567
黒田 八郎	78-1203	中村 けい子	77-6658
幸元 淳子	74-0559	西川 洋子	85-5001
小山 啓二	79-1650	松井 正	78-0632
作畠 美与子	73-7670	安井 宏一	77-8545
下村 宏道	77-6795	敷田 順子	77-8006
城山 圭司	73-3551	吉川 公祥	75-1092
谷山 節子	74-1661	米田 秀一	75-9671

▼問合せ 生駒市社会福祉協議会(☎75・0234)

市民サービスコーナーを2か所廃止します

事務の効率化などのため、現在設置している市内6か所の市民サービスコーナーを統合し、6月末で高山竹林園と北地区(真弓水道事業所)の2か所を廃止します。ご不便をおかけしますがよろしくお願ひします。

——平成29年7月以降は、北コミュニティセンターI・S・T Aはばたきを利用してくださいます。

マイナンバーカードや住基カードを利用すると、全国のコンビニエンスストアや市役所に設置している多機能端末機で証明書をお得に取得できます。

▼多機能端末機を利用できるコンビニエンスストア

セブンイレブン、ローソン、サークルKサンクス、ファミリーマート、ミニストップなど

▼多機能端末機の利用時間

6時30分～23時(市役所は平日8時30分～17時15分)

▼問合せ 市民課(内線304)

高山竹林園が指定管理者による管理運営に

市が管理運営していた高山竹林園は、7月1日(土)から指定管理者が管理運営を行うことになりました。施設利用の申し込み方法などは変わっていません。

今後は、指定管理者が自主的に行う事業など、さらなる施設の活性化を図ります。引き続き、利用をお願いします。

▼指定管理者 奈良県高山茶釜生産協同組合

▼指定期間 7月1日～平成34年3月31日

▼問合せ 高山竹林園(☎79・3344)

外国人の不法滞在・不法就労防止にご協力を!

国内には、偽造パスポートでの入国や在留期間を超えて滞在する不法滞在者が推定6万5000人いると言われてます。悪質な不法滞在者はグループ化して各種犯罪に関与しています。犯行も都市部から地方へと拡散しており、奈良県も例外ではありません。

不審な外国人を見たり、外国人に関する犯罪を聞いたりした場合は、生駒警察署か最寄りの交番・駐在所まで連絡してください。

▼問合せ 生駒警察署(☎74・0110)

学童保育所(児童育成クラブ)の代替指導員を募集

生駒市学童保育運営協議会は、学童保育所の指導員数が不足した場合に勤務する代替指導員の登録者を募集します。

▼対象 高校卒業以上で児童といっしょに放課後を過ごすことができる健康な人や、子育て支援に熱意のある人

▼募集人員 10人程度

▼勤務時間・勤務場所 14時～17時(各学期中)、8時～17時(各学期休業中)、市内小学校のいずれか

——時間は相談に応じます。
▼時給 時給850円～1000円(時間帯による)
——交通費は、片道2km以上で支給します(公共交通機関は全額、車・バイクは1日1500円)。

▼申込み・問合せ 電話でもも課(内線676)に連絡し、市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を書き、直接同課から電話連絡を行い、勤務日程の調整をします。

「ゆうドキッ!」放送中

奈良テレビ放送で毎週金曜日に放送している「ゆうドキッ!」。18時30分からは、県内各市のイベント情報などを紹介しています。

▼生駒市が紹介される7月の放送日 14日・28日

▼問合せ 広報広聴課(内線226)

せいすい 生水だより



水はムダなく有効に！

平成29年6月号

No.54

水道事業ホームページは、市ホームページから「生駒市水道事業」へアクセス
問 上下水道部総務課、工務課 (☎79-2800)

生駒の水といっしょに、暑い夏を乗り切ろう

熱中症予防に 生駒の水で水分補給を

夏は熱中症の危険が高まる季節。室内、外出時を問わず、のどの渇きを感じる前に、こまめに水分補給をして熱中症を予防しましょう。

マイボトルに水道水や沸かしたお茶を入れて持ち歩けば、いつでも水分補給ができ、ペットボトルを買うより水道水なら1ℓで約0・2円と、財布にも環境にもやさしく、おすすめです。

マイボトルに生駒の水を入れる 給水スポットが増えました

給水スポット協力店24店舗と公共施設にある6か所の水飲み場では、無料で生駒の水を給水できます。スポットが増え、ハイキングやサイクリ

ングなどの際に、より便利になりました。

——協力店利用時に給水を依頼してください。詳しくは市ホームページをご覧ください。

おいしく飲むために ちよっとひと工夫

生駒の水は「おいしい水研究会(旧厚生省)」が定めた7つの要件のうち6つを満たすおいしい水です。



▲生駒の水道水は地下深層水と吉野川の水も使っています

“もっと”おいしく飲むには

- ◆ 一晩そのままみ置く
- ◆ レモン汁を数滴入れる
- ◆ 備長炭や竹炭を入れる
- ◆ やかんのふたを開けたまま5分ほど沸騰させる

水道水は、安全性を確保するため、法令で塩素による消毒が義務づけられています。そのため少しにおいが気になるかもしれません。しかし、10℃～15℃に冷やして飲むと、そのにおいを感じにくくなり、生駒の水本来のおいしさを味わえます。その他にも左のように、ほんの少し工夫をするだけで、水道水はグツとおいしく飲むことができます。

News.1 ムダを少なく水を届けました

老朽管の更新など漏水防止対策を積極的に行った結果、水道施設から家庭などに送っている水量の約99%が皆さんのもに届くようになりました。これは前年度に比べて約1%上昇。全国や同規模水道事業体の平均約92%を大きく上回りました。

これからも、この結果を継続できるように努力を続けていきます。

News.2 電気設備等改良工事が完了しました

30年以上稼動し、老朽化して効率が悪くなった真弓浄水場の設備を新しくしました。高効率な設備で環境負荷の低減や水道の安全性向上に貢献します。

▶問合せ 上下水道部工務課 浄水場 (☎74-2216)



新しくなった電気設備

**情報公開制度・個人情報保護
制度平成28年度運用状況**

▼問合せ 総務課(内線267)

——詳しくは、市ホームページをご覧ください。

情報公開制度

■**行政文書の開示請求・申出は136件**

主な内容は、高山第2工区や生駒山麓公園などに関するものでした。

審査請求は1件

開示請求に対する部分開示や不開示などの決定について、

請求区別の人数と件数

請求区分	実人数(人)	件数(件)
開示請求	17	133
開示の申出	3	3
合計	19	136

実施機関別行政文書開示請求・申出と処理件数

実施機関	請求申出合計(単位:件)				計
	開示	部分開示	不開示	その他	
市長	103				
決定等件数	51	40	7	53	151
教育委員会	15				
決定等件数	14	4	2	5	25
選挙管理委員会	0				
決定等件数	0	0	0	0	0
監査委員	0				
決定等件数	0	0	0	0	0
公平委員会	0				
決定等件数	0	0	0	0	0
農業委員会	0				
決定等件数	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0				
決定等件数	0	0	0	0	0
消防長	3				
決定等件数	2	1	0	1	4
議会	0				
決定等件数	0	0	0	0	0
生駒市土地開発公社	0				
決定等件数	0	0	0	0	0
水道事業管理者	15				
決定等件数	9	6	0	1	16
合計	136				
決定等件数計	76	51	9	60	196

※1件の請求・申出に対し、複数の決定を行っている処理があるため、請求・申出の件数より決定等件数が多くなっています。

請求者が納得できないときは審査請求ができます。審査請求があると、実施機関は救済機関として設置されている「生駒市情報公開及び個人情報保護審査会」に諮問し、同審査会の答申を尊重して裁決を行います。

平成28年度は1件の審査請求がありました。また平成25年度より平成27年度の不存在等の決定を不服とする申立て5件に対して答申が出されました。

市政情報の提供

市政情報の提供には広報紙の発行、各種行政資料の発刊、ホームページの運用などがある。

ります。また「市政情報コーナー」では、市の予算書・決算書や資料などの閲覧や国・県が発行するパンフレット類の入手や、コピー(有料)ができます。

個人情報保護制度

◆**個人情報取扱事務の届出は566件**

実施機関が個人情報を取り扱う事務を開始するときやその内容を変更・廃止するときには、市長に届け出なければなりません。

実施機関・届出件数

- ◆市長：323件
- ◆教育委員会：114件

市民功労表彰
おめでと〜ございませす

国際水泳連盟の平成28年度320歳〜359歳クラス(選手4人の合計年齢)において、優秀な成績をおさめられた功績を讃え、また卓球競技で全国大会に出場された功績を讃え、市民功労表彰を授与しました。

◆コナミ生駒チーム

キラリ生駒

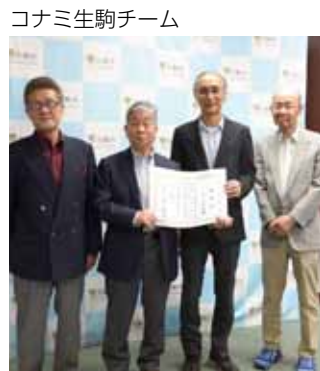
びと

このコーナーでは、本市が募集したポスターや標語の入選作品、各種大会やコンクールに市を代表して出場する市民などを紹介します。

- ◆選挙管理委員会：14件
 - ◆監査委員：5件
 - ◆公平委員会：0件
 - ◆水道事業管理者：44件
 - ◆農業委員会：12件
 - ◆固定資産評価審査委員会：1件
 - ◆消防長：47件
 - ◆議会：6件
- ◆**自己情報の開示請求は29件**
- 開示9件、部分開示14件、その他6件の決定をしました。な



小瀬クラブ



コナミ生駒チーム

◆**小瀬クラブ**

◆**問合せ** 秘書課(内線204)

お、自己情報の訂正、削除と利用などの中止の請求はありませんでした。

また、開示などの請求に対する決定について、請求者が納得できないときは審査請求することができますが、平成28年度はありませんでした。

——1件の請求に対し、複数の決定を行っている処理があるため請求の件数より決定等件数が多くなることがあります。



子育てサロン「はばたきみっき」がオープン。初日は約15組の親子が訪れました。保育士が触れ合い遊びや絵本の読み聞かせを始めると子どもたちは興味津々。参加者の一人は「送り迎えや買い物の合間に気軽に立ち寄れるのが魅力ですね」と話していました。

5/23(木)

北地区初の子育てサロンがオープン
北コミュニティセンター「S.T.A.はばたき」



ヴァイオリンミニコンサートを初めて開催しました。目を閉じて聴き入る人や、小さな子どもといっしょに体を揺らす人など、思い思いに楽しむ約200人の観客。「思ったより音響がよかった」「今日たまたま市役所に来ましたが、本格的な音楽が聴けてよかった」と話す人もいました。

5/12(金)

市役所に響くヴァイオリンの音色

市役所ロビー



高山町で育った幼馴染の二人が、神前で結婚式を挙げました。古くから地元の人たちに親しまれてきた神社で、久しぶりに行われた結婚式。新婦の奈月さんは「小さい頃によく遊んだ思い出深い場所で、結婚式ができて感激です」と幸せいっぱいの笑顔で話していました。

5/27(土)

思い出の場所で厳かな結婚式

高山八幡宮



「花*緑まちづくりフェスタinふろーらむ」に約2,500人が来場しました。木の実や枝を使った工作に挑戦する人や、色とりどりの花にカメラを向ける人、竹馬など昔ながらの遊びを楽しむ親子などで大盛り上がり。家族で参加した人は「毎年楽しみにしています」と話していました。

5/21(日)

木の実を使っておもちゃ作りに挑戦

花のまちづくりセンターふろーらむ



高山町にある古民家で、ハンドメイド小物の販売やお茶席など約15店が並ぶ1DAY SHOPが開催されました。2回目となる今回は約200人が来場。「前回の雰囲気がとてもよく楽しかったので、今日も必ず来るつもりでした」と話す人もいるほど大人気のイベントです。

5/28(日)

手作りの温かさに触れる一日

コミュニティスペース「伝」



時間内にチェックポイントを撮影し、得点を競う「フォトロゲイニング生駒2017」に350人以上が参加しました。作戦を練り、効率よく得点を重ねるチームや、家族でゆっくり歩くチームなど楽しみ方はさまざま。県外からの参加者も多く「また参加したい」と満足げな様子でした。

5/21(日)

市内を巡って、高得点を目指せ!

主に市内各所

「音楽」でつながるまちの吹奏楽団

全国大会常連の小中学校が多く、吹奏楽などがさかんな本市。いくつになっても音楽が続けられるよう、1月に総勢142人・3チームからなる市民吹奏楽団が誕生しました。

子育てママが中心の「いこまプラス♪」や学生・社会人が集まった「生駒ウインドオーケストラ」、幅広い年代の「いこまファミリア吹奏楽団」と、チームの個性はさまざま。託児付きのチームや、仕事がない休日の夜に練習するチームなど、ライフスタイルに合わせて活動しています。今後も「音楽が好き」の思いで集まったメンバーが「音楽のまち生駒」を発信していきます。



生駒市民吹奏楽団
楽団長の水上誠さん

楽器の経験がない人にも、音楽の楽しさが伝えられるよう練習しています。各チームで演奏のタイプも違うので、それぞれの音色をコンサートでお楽しみください。

生駒市民吹奏楽団
結成記念コンサート

- 🕒6月25日(日)14:00(13:30 開場)
- 📍たけまるホール大ホール
- 🎫無料(申込不要)
- 曲目など詳しくは、広報いこまち6月1日号4ページをご覧ください。



厳選した素材を使った
風味豊かなケーキを召し上がれ

萩の台にあるケーキ屋「Patisser Cafe Frau」。店内には、10~15種類のケーキが並び、カラフルな家具でコーディネートされたカフェスペースが併設されている。

おすすめはチョコレートケーキ「カライブ」。サクサクした生地を練り込んだチョコクリームと、甘さ控えめのクレームブリュレをスポンジケーキで挟んだこだわりの一品だ。フランスの有名メーカー「Valrhona」のチョコレート「CARAIBE」を使い、上品な甘さが楽しめる。工夫を凝らし、丁寧に焼き上げたケーキを味わってみては。

🍴 今月の美食 🍴



Patisser Cafe Frau



- ☎0743-28-1546
- 📍萩の台866-14
- 🕒11:00~17:30
- 🗓️火曜日(水曜日は不定休。火曜・水曜日が祝日の場合は営業)
- 📶あり



◀ オーナーの河合さん夫婦のおすすめは…
「カライブ」
430円(税込)

マイボトルに生駒のおいしい水道水を給水できます(11:00~17:30)。



いこまっコレシピ

子どもたちが考えた朝ごはんメニューを募集する「小学生メニューコンテスト」で、優秀作品などに選ばれたメニューを簡単レシピにアレンジして紹介します。



とう 豆みょうのベーコン炒め

えんどう豆の若葉「豆みょう」は、栄養価が高く風味も爽やかで、シャキシャキとした歯ごたえが特徴的な緑黄色野菜です。短時間で火が通るので忙しい朝にもぴったり。きのこ類やもやし、キャベツを足すとボリュームアップもできます。パンにもご飯にもよく合うおかずです。
(平成27年度アイデア賞受賞「シャキ!もちっ!ブレックファースト」より)

所要時間

10分



材料(2人分)

豆みょう…2束
ベーコン…4枚
塩・こしょう…少々
卵…2個
サラダ油…適量

作り方

- 豆みょうの根を切り落とし、水で洗い、食べやすい長さに切る。ベーコンを細長く切る。
- 熱したフライパンにサラダ油を入れ、①を炒め、塩・こしょうをして、皿に盛りつける。
- フライパンをキッチンペーパーでさっと拭き、目玉焼きを作り、②の上に乗せて完成。



▶オリジナルレシピは、市ホームページをご覧ください。

もったいない食器市



とき	ところ
7月6日(木) 13:00~15:00	南コミュニティセンターせせらぎ
7月10日(月) 10:00~13:00	ディアーズコープいこま
7月20日(木) 13:00~15:00	北コミュニティセンターISTAはばたき

- ◇食器を無料で持ち帰ることができます。持ち込みは、両センター開館日の9:00~17:00です(ディアーズコープいこまは毎月10日の10:00~12:30)。
- ◇無人回収用コンテナに包装物などを取り、食器だけにして陶磁器製・ガラス製に分別してください。それ以外の食器や、灰皿、花瓶、土鍋は持ち込めません。
圃環境保全課(内線354)

7月の子育て相談



相談名	対象	とき	内容	費用
10か月児すくすく子育て相談	平成28年9月に生まれた乳児	21日(金)	身体測定、育児・栄養相談、手遊びの紹介	無料
2歳6か月児歯の相談・子育て相談	7月は実施しません			
3歳児歯科健康診査・子育て相談	平成26年7月に生まれた幼児	27日(木)	歯科診察、歯科・育児・栄養相談・発達相談	

- ◇セラビーいこまで行きます。
- ◇受付時間は9:30~10:30で、申込不要です。
- ◇母子健康手帳を持参してください(10か月児すくすく子育て相談には、バスタオルも持参してください)。
- ◇2歳6か月児歯の相談・子育て相談は、偶数月に開催します。



圃健康課(☎75-2255)



ご当地カクテルコンペティション最優秀賞

田中 達さん

カクテルに奈良の魅力を凝縮

お酒で地元を盛り上げる

たなかたつし・バー「Bar Charleston」
(西松ケ丘)に勤務。日本バーテンダー協会奈良支部所属。28歳以下のバーテンダーが技能を競う「エリートバーテンダーカクテルコンペティション」でブロンズ賞に輝く。28歳。受賞作品「かぎろひ」は同店や同協会加盟店舗で飲める。



↑Bar Charlestonのホームページはこちら

奈

良をカクテルで盛り上げる

「奈良ご当地カクテルコンペティション」が開催され、関西全域のバーテンダーが創作カクテルを披露した。「奈良らしいお酒」をテーマに競い、出品した「かぎろひ」が最優秀賞を受賞。作品の色彩や味覚、名前、奈良らしさ、普及性が総合的に評価された。

「乾杯にも使ってもらえるように軽い口あたりで飲みやすい味にしました」

素材は、全て奈良県産を使用。葛城の日本酒をベースに、奈良町の本みりんと奈良サイダー、大和茶を調合した。名前の「かぎろひ」は、夜明け前の光に照らされた奈良の大地をイメージして、万葉集で柿本人麻呂が詠んだ歌から名づけた。

「お客さんに飲んでもらいながら試作を繰り返しました。この一杯から奈良らしさを味わってほしいです」

生

まれも育ちも奈良。猿沢池が部屋から見える家で育ち、興福寺や東大寺が遊び場だった。父は飲食店、母は旅館やクラブを経営。中学卒業後、家業を手伝いながら接客の技術を磨いた。

7年前、バー「Bar Charleston」

のオーナー・興津拓司さんに誘われ、店で働き始める。創業27年目を迎える店には20歳の学生から80歳を超える常連客まで、幅広い年代が通う。接客で心掛けるのは、居心地の良い空間作りだ。

「生駒は繁華街ではないので、お客さんの多くは生駒で暮らす人。日々の疲れをリセットして明日からがんばろうと思っても明るいように、日常と違う落ち着いた雰囲気を出しています」

海

外に進出するバーテンダーが増える中、今後も奈良での活動にこだわる。

「奈良の厳かで深々とした雰囲気が好き。夜の奈良には何もないと言われますが、いいバーは県内にたくさんあります」

奈良のご当地カクテル「かぎろひ」が飲める県内のバーが増えていく。「このお酒をきっかけに、観光客や地元の人に奈良の魅力を届けたい」と、清酒発祥の地・奈良の活性化に思いを寄せる。

「これからも地元の人に愛されるバーテンダーとして、奈良のお酒文化の発展に貢献していきたいですね」

いきいき^{けんこう}健幸ライフ

vol.3 高齢者体操教室(のびのび教室)

高齢者が活動的で元気に暮らせるよう、家庭でできる簡単な体操を行う「のびのび教室」。椅子に座りながら行う体操など、無理をせずできる運動を歌いながら取り組み、会場はいつも笑顔と活気にあふれています。「参加者がとても多い教室ですが、皆さんを名前で呼んだり、声かけを積極的に行なっています」と先生が言うように、誰もが心を開けるような教室の雰囲気も人気の秘訣かもしれません。

各教室の開催場所など、詳しくは問い合わせてください。

岡地域包括ケア推進課(内線464)



◇教室の対象・とき・ところ

対象	とき	ところ
おおむね65歳以上の人	月2回 45分	市内3か所

編集後記

たわわ食堂に参加した子どもたちが、畑に大豆を植えました。農家の皆さんが「この大豆が育てば、いずれ味噌になるんや」と話すと、びっくりする子や「早く食べたい」と話す子も。「おいしく育ちますように」と、私もいっしょにおまじないをかけました。(村田)

花のまちづくりセンターふるーらむで行われたイベント取材しました。天気にも恵まれ、真弓小学校の運動場が満車になるほどの盛況ぶり。ワークショップや花に囲まれながらの食事など、来場された皆さんの笑顔で楽しむ姿がとても印象的でした。(岡田)

平成28年1月合併号に掲載のIKOMA SELECT FASHION SHOWの組み写真が、全国広報コンクールで入選し、読売新聞社賞を受賞しました。広報紙は市民の皆さんのおかげで発行できています。引き続き取材への協力やご愛読をよろしく願います。(伊田)

生水だよりを担当しました。今年度から生水だよりは年に4回となり、より旬な話題を届けられるように。私も最近はおっぱら、おいしい水道水を愛飲しています。水をたくさんとる美容法もあるとのことなので、よりいっそう水がすすんでいます。(泉)

……広報いこまちの意見・感想は……
はがき・メール・ファクスで広報広聴課



- ① ☎ 630-0288 東新町8-38
 - ② ✉ kouhouka@city.ikoma.lg.jp
 - ③ 📠 74-1105
- ※市ホームページでも回答できます。

＼ 消費生活 暮らしのQ&A /

はがきによる架空請求が増えています

Q 「民事訴訟管理センター」という団体からはがきが届いた。何かの料金が未納になっており、業者が私に訴訟を起こして財産を差し押さえるなどという内容だった。「すぐに連絡すれば訴訟を取り下げる」と書かれているが心当たりがない。どうしたらよいか。(60歳代、女性)

A これは架空請求のはがきです。これまで、携帯電話やスマートフォンのメールを使った手口が主流でしたが、最近でははがきによる手口も発生しています。詐欺の手口が世間に知れ渡ると別の手口が生まれるため、今後はメールだけでなく、はがきによる架空請求が増えてくるかもしれません。

メールでもはがきでも、詐欺だと見破れるポイントがいくつかあります。①公的機関のような名前を名乗っている②「いつ発生した何の料金で、未納額はいくらか」などの事実が具体的に書かれていない③「最終通告」などと書き、早急に連絡させようとしている、といった点です。このようなはがきを受け取っても、相手に連絡してはいけません。個人情報聞き出され、払う必要もない料金を請求されます。まずは消費生活センターに連絡してください。



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く
消費生活センター(☎73-0550)へ
月～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)

消費生活センターの巡回相談会を実施中

消費生活の情報提供やトラブルの解決を消費生活相談員がお手伝いします。
▶ 第1火曜日…図書会館 ▶ 第2火曜日…北コミュニティセンター^{イスタ}ISTA
はばたき ▶ 第3火曜日…南コミュニティセンターせせらぎ
——時間はいずれも10:00～16:00(祝日は除く)で、申込不要です。